

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[大牟田市立天領小学校] 担当教諭名[川島 由紀・宮本 恭子] (6年1・2組 47名)

交流相手国[フランス]

海外学校名[Saint Paul Reze] 担当教諭名[Carel Bama]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	世界遺産を調べよう	20

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	大牟田・ナント市の宝
絵に込めたメッセージ	今年度世界遺産にも登録された三池港・宮原坑をはじめ、校区に伝わるお祭りの「大蛇山」を「大牟田の宝」として、フランスの人々にもぜひ知ってほしいとの願いを込めて絵に表した。ナント市側の絵も自分たちの町の宝を日本の人たちに知ってほしいという同じ思いで描かれている。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
・児童のフランスに対する関心・知識が高まった。 ・英語で自己紹介をすることで、英語の必要性を児童も実感できた。 ・外国の同年齢の友だちができ、毎回の交流を楽しみにしていた。	・6年生という学年で壁画作成にかけられる時間が限られていたところ。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
・フランスに対してあまり知っていることが少なかった子どもたちが、交流を進めるうちにフランスについて少しずつ詳しくなっていた。 ・大牟田に大切な文化遺産があるように、フランスにも同じように大切にされている文化遺産があることに気づくことができた。	・子どもたちと一緒に相手校について学習するにつれて、フランス・ナント市に対する知識が増えていった。 ・自己紹介を英語でさせたことで、英語の実践的な活用ができ、外国語活動で学習したことを生かすことができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月 10月	・自己紹介を書いた紙を持ち、グループごとに写真を撮り、画像を送った。 ・相手からは、一人ひとりカード形式で自己紹介が届いた。	・初めて海外の友だちに英語で自己紹介をするということで、とても意欲的にできた。 ・相手校から届いた自己紹介カードにとっても喜んで見ていた。	総合2
テーマ学習	10月	・フランスのことについて調べた。 ・フランス全体についてとナント市についてそれぞれ調べた。 ・調べたことをプリントにまとめた。	・自分が知らなかったフランスについて文化を中心にたくさん調べることができた。 ・ナント市の建物や文化を知り、巨大な象のお祭りに驚いていた。	総合4
構図決定	11月	・児童全員と大牟田の宝として描きたいものと構図を決めた。	・宝として描きたいものがたくさん出され、意欲的に決めることができた。 ・構図についてもみんなで話し合っ意欲的に決めることができた。	総合4
壁画制作	11月 12月	・3つの絵を描くことになり、3グループに分かれて活動した。 ・下描き・転写・色塗りのどれかは必ずできるように分担を決めた。	・下描きから丁寧に取り組むことができた。 ・転写・色塗りも意欲的に行い、一人ひとりが協力して仕上げることができ、喜んでいた。	総合9
鑑賞・振り返り	3月	・絵が届いてすぐ鑑賞会を学年で行った。 ・1～5年生にも見てもらうように呼びかけた。	・相手校から送られてきた壁画の完成度に驚いていた。 ・お互いの文化のよさを改めて感じているようだった。	総合1

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入（A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった）

「成果」先生の手応え（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった）

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	大牟田の文化遺産について改めて学び直すことができ、大牟田のよさを再確認することができた。
異文化の理解	A	4	国は違っても、お互い大切にしている文化があることに気づくことができた。お互いのよさにも気づくことができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	英語で自己紹介をすることで、自分のことを相手に知ってもらいたいという意欲が向上した。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	インターネットを使ってフランスやナント市のことをたくさん調べることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	お互いに協力して絵を作り上げたので学年内の人間関係が高まった。交流相手ともお互いのことを少しだが分かり合えたと思う。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	一人ひとつ以上は活動をすることで、協力して行うことができた。
学習を追究する意欲	A	4	相手のことをもっと知りたいと最後まで意欲を持続させることができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	自分たちの地域の宝を丁寧に表現することができた。
作品を鑑賞する力	A	4	お互いのよさに気づき、相手の文化のよさについても再確認することができた。